

**越境飲食店ネット予約顧客管理システム「TableSolution（テーブルソリューション）」
TableSolution モバイル版に約 30 の機能を新たに追加し大幅リニューアル
飲食店業務の「スマートフォン化」を推進し、さらなる利便性向上を図る**

越境飲食店ネット予約顧客管理システム「TableSolution（以下、テーブルソリューション）」を提供する株式会社 VESPER（本社：東京都中央区、代表取締役：谷口 優、以下：ベスパ）は、テーブルソリューション モバイル版の大幅リニューアルを実施し、約 30 の機能を 2018 年 5 月中旬にかけて新たに追加します。これまでは予約の作成・閲覧等の基本機能に絞った仕様でしたが、この度のリニューアルにより、無断キャンセル対策に効果的な「支払」（キャンセルプロテクション）や、ネット予約管理の手間を大幅に削減し一元管理を実現する「オンライン」（オンライン取込）等を含む機能を、パソコンやタブレットでの利用時と同様にスマートフォンでも利用可能となります（※1）。

今回のバージョンアップにより、パソコンやタブレット端末と変わらぬ機能をスマートフォンで利用可能になります（※1）。なお、今回新たに追加された全ての機能は追加料金なしで利用できます。

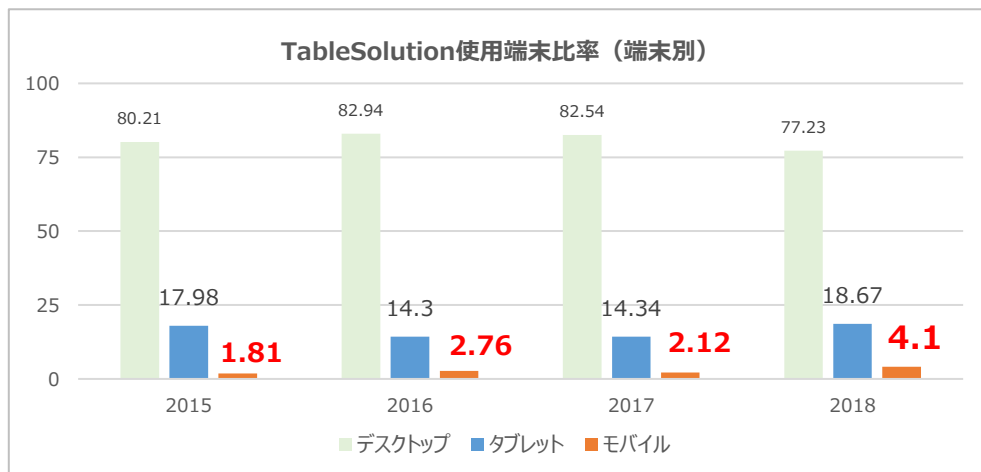
今後もベスパは、世界中のレストラン・飲食店が、国や地域、店舗の規模やスタッフの IT スキルの有無等に左右されることなく、「予約管理業務のオートメーション化」を実現するサポートをいたします。

※1：一部機能については開発中。次回以降のアップデートで順次実装。

【開発背景】

テーブルソリューション モバイルは、スマートフォンとタブレットがアクセスデバイスの主流になっていくことが予想された 2014 年にリリースしました。その後もスマートフォンの普及は急速に進み、SNS や e コマース、スマートスピーカー等の普及により、2015 年から 2020 年でモバイルデータ通信は約 8 倍（※2）に増加すると言われています。そのような状況であるにもかかわらず、飲食店がテーブルソリューションを使用する端末はデスクトップ PC やタブレットが大多数を占め、スマートフォン端末の使用率は非常に低いのが現状です（図 1 参照）。このことから、飲食店での予約管理業務の“スマートフォン化”は未だ進んでいないことが考えられます。

※2：参照資料 [総務省発表「平成 28 年度 情報通信白書」より「第 1 節 IoT がもたらす ICT 産業構造の変化」](#)



▲ 図 1：2015 年から 2018 年の間、モバイルは約 2.5 倍の伸び率

このことから、ベスパは予約管理業務のさらなる効率化を図るためには、現状提供するテーブルソリューション モバイルのさらな

る利便性向上が必要であると考えました。モバイル版の大幅リニューアルでは、より便利でより手軽な予約管理業務を実現するための約 30 の機能を新たに追加します。

この度のリニューアルにより、席数の限られた小さなお店や、パソコンやタブレットを常設しておくことが難しいお店においても、国や地域、使用する言語を問わず、ネット予約や顧客管理、ひいてはインバウンド集客から対策までをスマートフォンだけで実現できる環境を整えます。

今回の開発に関し、ベスパーの最高技術責任者であるジョン・シールズは次のように述べています。「テーブルソリューション モバイルであれば、革新的な無断キャンセル対策機能や、ネット予約のインポート機能を含め、テーブルソリューションだけが備える強力な機能を、これまで以上に手軽に利用できるようになります」

【スマートフォン普及率の高いアジア圏での利便性向上も視野に】

アジア圏における、モバイル端末の主演は“携帯電話”から“スマートフォン”へと変化しており、特に香港、台北、中国 3 都市（北京、上海、広州）、ソウル、シンガポールでのスマートフォン普及率は 100%に迫るとも言われています。

これまでにテーブルソリューションの導入を行ってきたタイの寿司店や香港のレストランからも、現地のスタッフがパソコンでの操作に慣れていないため、テーブルソリューションの操作を行えるスタッフが限られてしまうことから、現地スタッフが日頃から使い慣れているスマートフォンでもより使いやすい仕様にしてほしいとの要望が挙がっていました。

今回のモバイル版リニューアルにより、世界のインターネット人口の約半数を占めるアジア圏を足掛かりに、さらなる世界展開を加速的に進めてまいります。

【特徴】

◆パソコン、タブレットと変わらぬ機能を装備

予約作成画面での既存顧客の検索を可能にするなど、操作性を大幅に向上。



◆14カ国語対応

東南アジア地域の4言語（タイ語、マレーシア語、フィリピン語、ベトナム語）を含む14カ国語での予約管理を実現。



◆予約の「見やすさ」や「使いやすさ」が大幅アップ

表示情報を増やし、より直観的な操作を実現。現場でのタイムリーでよりスムーズな操作性を実現（図2参照）。

例 1：これまでは、既存顧客（リピーター）の予約を作成する際、モバイル版では常に新規顧客として予約作成が行われるため、正確な来店履歴の把握が困難でしたが、今回のリニューアルより既存顧客として予約作成可能に。さらなる顧客認知をサポート。

例 2：予約のステータスやフラグの表示を追加。人画面上でより多くの情報を確認可能に。



▲図 2-1：リニューアル前



▲図 2-2：リニューアル後

◆無断キャンセル対策（※3）

飲食業界の課題である「ドタキャン・無断キャンセル」問題への対策として、現在約 400 店舗超のレストラン・飲食店に導入が進む「キャンセルプロテクション」。無断キャンセルが起こった際のキャンセル料の請求も、スマートフォンから漏れなく行えるように。

◆自社ネット予約も、14 を超えるグルメサイトも全て一元管理（※3）

手作業での予約移行が業務負担となっていたグルメサイト経由の予約も、手元のスマートフォンで手間なく予約管理が可能に。

※3：現在開発中。次回以降のアップデートで順次実装。2018 年 5 月中旬頃にリリース予定。

■株式会社 VESPER（ベスパ）について■

「最高のレストラン体験を実現するためのプラットフォームを創る」ことを目的とし、メイドインジャパンでグローバルスタンダードを指向する飲食店・レストラン向け予約顧客管理台帳システム「テーブルソリューション」を開発、提供しています。社内公用語は英語、世界各国から優秀なメンバーが集まり（2018 年 3 月 1 日現在、15 か国）、業界のイノベーターとしてマーケットをリードしています。世界中に展開する大手グローバルホテルチェーンや星付きレストランを筆頭に、厳しい水準と高い信頼性を求める一流のレストラン・飲食企業を取り先として抱え、日本国内にとどまらない事業展開を実現しています。

■会社概要：株式会社 VESPER ■

代表取締役：谷口 優

所在地：東京都中央区銀座 2-14-5 第 27 中央ビル 4F

設立年月：2011 年 3 月

資本金：4 億 7,155 万 8,110 円（資本金・資本準備金含む）

事業内容：飲食店、およびレストランの予約顧客管理、ネット予約の一元管理、多言語対応（15 か国語）、業界唯一のクレジットカード決済機能「キャンセルプロテクション」、集客ソリューションなどトータルマネジメントを実現するクラウドサービス「TableSolution」の開発・提供。

支社：4 拠点（大阪、福岡、韓国、シンガポール）

* URL：<http://www.kkvesper.jp/>

* TableSolution：<https://www.tablesolution.com/>

* TableCheck：<https://www.tablecheck.com/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 VESPER 広報担当：仁木

TEL：03-5565-0112 / FAX：03-5565-0118

E-mail：vesper-pr@kkvesper.jp